

## A novel rat model of inflammatory bowel disease developed using a device created with a 3D printer

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-12-21 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 栗山, 朋子 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.20780/00032658">https://doi.org/10.20780/00032658</a>

様式 (6)

# 学位審査

学位番号	甲 第 719 号	氏 名	栗山 朋子
審査委員会	主 査 教 授	柴田 亮行	
論文審査の要旨 (400 字以内)			
<p>本論文は、フローシ病の動物モデルである 2,4,6-トリクロベジン スルホン酸ナトリウム水和物粘膜貼布系の治療効果を定量的に 評価するため、3Dアレルーを用いた一定の病巣範囲を設定し、 貼布が一部に浸み込ませた「生理食塩水」群、「メサリン」群、 「コトニゾル」群、および「同種脳筋組織由来間葉細胞 シート」群の間で比較したものである。</p> <p>7週齢雄性 SIC: SD ラットの大腸内腔面に一定の形状と 面積の病巣を作製し、各群で比較すると、病巣面積 は「生理食塩水」(対照)群と比較し、その他の群で いかに有意な縮小が観察される。一方、炎症細胞 浸潤等の組織学的変化は病巣中心部において有意差と 示さなかった。これは、各治療が病巣縮小効果に主な 効果を示すのに対し、炎症活動そのものの病巣中心部での 効果は有意であることと表れている。しかし、いずれ、同個 体由来脳筋組織由来間葉系細胞シートが同定された際には 本結果結果が有意と認められると期待される。3Dアレルー を用いた点が最も特筆される。</p> <p>本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に医学部学務課 へご提出下さい。(本学会雑誌に公表) [学校教育法学位規則第 8 条]</p>			